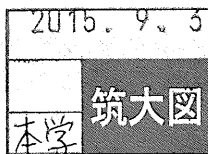


障害科学研究

2015年3月31日発行
第39巻



- 原著**
- 1 中村 満紀男・岡 典子：
戦後特殊教育の再建と再編成における分離問題と設置責任主体に関する検討
—昭和20年代を中心に—
- 資料**
- 17 宮内 久絵：
1970年代イギリス視覚障害教育におけるインテグレーションをめぐる議論と
その特徴
- 27 原口 英之・野呂 文行・神山 努：
幼稚園における特別な配慮を要する子どもへの支援の実態と課題
—障害の診断の有無による支援の比較—
- 37 高野 聡子：
八幡学園における入所児の実態と教育・保護の内容
—昭和12(1937)年～同17(1942)年の処遇方法と物的・人的環境を中心として—
- 53 須田 桂子・菅野 和恵：
特別支援学校(知的障害)小学部教師の体育授業における困難さの検討
—小学部教師を対象に行った調査から—
- 65 黒羽 マイ・丹野 傑史・尾坐原 美佳・任 龍在・安藤 隆男：
ホーチミン市における重複障害児の教育に対する保護者のニーズ
- 75 米田 宏樹・宮内 久絵：
英国の知的障害児教育におけるカリキュラムの現状と課題
—1994年から2014年の文献レビューを中心に—
- 91 福田 奏子・佐島 毅：
盲幼児児童における触運動感覚を通して実施可能なはめこみ構成課題の難易度
に関する検討
—課題達成率と手の使い方の分析—
- 101 安藤 隆男・丹野 傑史・黒羽 マイ・尾坐原 美佳・任 龍在・Hoang Thi Nga：
ホーチミン市師範大学特殊教育学部における特殊教育教員養成の現状
- 113 三嶋 和也・安藤 隆男：
肢体不自由児を担任する通常学級教師の負担感と関連要因
- 短報**
- 125 酒井 貴庸・杉中 拓央：
特別支援教育分野におけるインスタラクショナルデザインの適用可能性の検討
- 133 朝岡 寛史・真名瀬 陽平・野呂 文行：
アスペルガー障害が疑われる児童の空間的視点取得に関する検討
—他者視点方向への視点移動を促す教示の効果に着目して—
- 実践報告**
- 141 河南 佐和呼・野呂 文行：
自閉症スペクトラム児に対する報告行動成立の事例的検討
—行動連鎖の確立に着目して—
- 151 安藤 瑞穂・熊谷 恵子：
ADHDのある成人に対するコーチング適用事例
—介入経過の報告と日常生活上の困難さの変化—



投稿規定

1. 本誌は、障害科学学会の機関誌であり、年1巻発行する。なお巻号は前身の雑誌である「心身障害学研究」を引き継ぐものとする。
2. 本誌の執筆者は障害科学学会会員に限る。
3. 本誌の編集は、障害科学学会編集委員会の責任のもとに行われる。
4. 本誌には未公刊の和文または英文で書かれた障害科学に関する「原著論文」、「資料論文」、「短報」、「展望論文」などオリジナルな学術論文、実践報告会等でモデルとなりうるような「実践報告」のほか、編集委員会が認めた論文等を掲載する。
 - (1) 原著論文は、理論、実験、事例、実践等に関する研究論文とする。
 - (2) 資料論文は、原著論文に準じた内容で、資料性の高い研究論文とする。
 - (3) 短報は、研究成果の速報や一次的な報告とする。
 - (4) 展望論文は、障害科学に関係のある課題について、内外の諸研究の成果を概観し、総合的に展望した研究論文とする。
 - (5) 実践報告は、実践報告会、事例研究会等でモデルとなりうる報告とする。
5. 論文は、査読委員によって審査され、編集委員会において、その掲載の可否が決定される。
6. 規定枚数を超過したもの、および図表、写真等の製版・印刷等、特に費用を要するものは、別途執筆者の負担とする。
7. 別刷りは執筆者の負担とする。
8. 本誌に掲載された論文等の著作権は障害科学学会に帰属し、無断で複製あるいは転載することを禁ずる。
9. 投稿論文の内容について、十分に人権および倫理上の配慮がなされていなければならない。

執筆規定

1. 原稿の仕様 原則としてワープロを用い、A4判用紙に25字×32行（800字）で印字された原稿を提出すること。A4判用紙の原稿2.5枚は刷り上がり1頁に相当する。和文では、本文、文献、図表、要約をすべて含めた論文の刷り上がり頁数は、原著論文、資料、実践報告、展望は10頁を上限とする。英文では、本誌8頁（approximately 550 words per page; including Abstract, References, Tables, and Figures）を上限とする。また、短報は和文で5頁、英文で4頁とする。これを超過する論文については、編集委員会にて掲載の可否を決定する。
2. 提出原稿 原著論文・資料ともに、オリジナル1部とコピー2部を添えて提出すること。また提出原稿はA4判とし、表紙には和文表題、英文表題、執筆者名、代表者の連絡先（電話番号を含む）を明記すること。なお、論文採択後には電子ファイルを提出する。
3. 図表など 白紙に黒色インクで明瞭に書かれたものを用い、写真を用いる場合は鮮明なものを提出すること。表や図の番号はTable 1, Fig. 1のように記入し、表題、説明ともに一括して別紙に記載すること。また、本文中にその挿入箇所を明示すること。
4. 和文要約 和文論文および英文論文には、問題、方法、結果、結論の大意をほぼ把握できるように、和文で400字以内の要約と3～5項目の和文キーワードを本文とは別葉にて提出すること。
5. 英文要約 和文論文および英文論文には、英文表題、200～300ワードの英文要約、3～5項目の英文Key Wordsを本文とは別葉にて提出すること。
6. 表記 新かなづかい、常用漢字、算用数字を用いること。外国人名・地名等の固有名詞以外はなるべく訳語を用い、必要な場合は初出の際にだけ原語を付す。文献は論文の最後にアルファベット順に一括して示すこと。雑誌文献記述の形式は、著者名、発行年、題目、雑誌名、巻数、論文所在頁の順とし、単行本文献記述の形式は、著者名、発行年、書名、出版社、出版地の順とする。
7. 註 必要がある場合は、本文中に1), 2) …のように上付きの通し番号で註を付し、すべての註を本文と文献欄の間に番号順に記載すること。
8. 印刷形式 印刷の体裁は編集委員会に一任する。
9. その他 執筆に関する詳細は、日本特殊教育学会の『「特殊教育学研究」和文論文執筆の手引き』と、最新のJournal of Special Education Researchの表紙裏Information for Contributorsに従うこと。

編集委員長	柿澤 敏文 (筑波大学)		
編集委員	安藤 隆男 (筑波大学)	尾崎 久記 (茨城大学)	
	柿澤 敏文 (筑波大学)	佐島 毅 (筑波大学)	
	竹田 一則 (筑波大学)	柘植 雅義 (筑波大学)	
	中村 満紀男 (福山市立大学)	生川 善雄 (千葉大学)	
	野呂 文行 (筑波大学)	前川 久男 (茨城大学)	
	四日市 章 (筑波大学)		
査読委員	安藤 隆男 (筑波大学)	池谷 尚剛 (岐阜大学)	
	石原 保志 (筑波技術大学)	一木 薫 (福岡教育大学)	
	氏間 和仁 (広島大学)	宇野 彰 (筑波大学)	
	岡崎 慎治 (筑波大学)	尾崎 久記 (茨城大学)	
	小畑 文也 (山梨大学)	柿澤 敏文 (筑波大学)	
	蒲生 俊宏 (日本社会事業大学)	河合 康 (上越教育大学)	
	河内 清彦 (筑波大学)	川間健之介 (筑波大学)	
	熊谷 恵子 (筑波大学)	下司 優里 (流通経済大学)	
	小林 秀之 (筑波大学)	佐島 毅 (筑波大学)	
	佐竹 真次 (山形県立保健医療大学)	左藤 敦子 (筑波大学)	
	佐藤 克敏 (京都教育大学)	真城 知己 (千葉大学)	
	塩川 宏郷 (筑波大学)	園山 繁樹 (筑波大学)	
	大六 一志 (筑波大学)	高野 聡子 (聖徳大学)	
	高橋 甲介 (長崎大学)	竹田 一則 (筑波大学)	
	鄭 仁豪 (筑波大学)	柘植 雅義 (筑波大学)	
	鳥山 由子	中村 貴志 (福岡教育大学)	
	中村 満紀男 (福山市立大学)	野呂 文行 (筑波大学)	
	原島 恒夫 (筑波大学)	東原 文子 (聖徳大学)	
	細川かおり (東京福祉大学)	松岡 勝彦 (山口大学)	
	宮崎 眞 (岩手大学)	宮寺 千恵 (千葉大学)	
	宮本 信也 (筑波大学)	宮本 俊和 (筑波大学)	
	牟田口辰巳 (広島大学)	柳本 雄次 (常葉学園大学)	
	山中 克夫 (筑波大学)	四日市 章 (筑波大学)	
	米田 宏樹 (筑波大学)	渡部 匡隆 (横浜国立大学)	
編集幹事	加藤 靖佳 (筑波大学)	任 龍在 (筑波大学)	

障害科学研究

第39巻 (2015, Vol. 39)

平成27年3月31日発行

編集 障害科学学会 編集委員会

発行 障害科学学会 会長 中村 満紀男

発行所 障害科学学会
〒305-8572 茨城県つくば市天王台1-1-1
筑波大学人間系障害科学域内
FAX 029(853)6504
e-mail adsj@human.tsukuba.ac.jp

印刷所 前田印刷株式会社筑波支店
〒305-0033 茨城県つくば市山中152-4
電話 029(875)6696

- Original Articles
- 1 Makio NAKAMURA and Noriko OKA
A Study on the Separation Problem and Provision of Schools for Pupils with Disabilities in the Reconstruction and Reorganization of Special Education: Around Showa 20s after World War II
- Brief Notes
- 17 Hisae MIYAUCHI
The Arguments on Integrated Education for the Visually Impaired in the 1970s, England
- 27 Hideyuki HARAGUCHI, Fumiyuki NORO and Tsutomu KAMIYAMA
Current Situation and Problems of Special Needs Education in Kindergarten: Comparison of the Support for Children with and without Diagnosis of Disabilities
- 37 Satoko TAKANO
Method of Instruction and Care for Feeble-minded Children in Yawata Gakuen from 1937 to 1942
- 53 Keiko SUDA and Kazue KANNO
The Difficulty of Physical Education Classes in Schools for Special Needs Education: Focusing on the Elementary Department
- 65 Mai KUROHA, Takahito TANNO, Mika OZAHARA, Yongjae LIM and Takao ANDO
Parents' Needs for the Education of Children with Multiple Disabilities in Ho Chi Minh City
- 75 Hiroki YONEDA and Hisae MIYAUCHI
Current Conditions and Issues in the Curriculum for Children with Moderate and Severe Learning Difficulties in England: Based on the Review of Literatures Published from 1994 to 2014
- 91 Kanako FUKUDA and Tsuyoshi SASHIMA
The Order of Difficulty of the Constructive Task which can be Applied Using Haptic in Children with Blindness.: Analysis of Achievement Rate and Method of Hand Using
- 101 Takao ANDO, Takahito TANNO, Mai KUROHA, Mika OZAHARA, Yongjae LIM and Hoang Thi Nga
A Study on the Curriculum for Teacher Training of Special Education in Ho Chi Minh City University of Pedagogy
- 113 Kazuya MISHIMA and Takao ANDO
Feeling of Burden on Regular Class Teachers of Physically Disabled Children and Related Factors
- Short Reports
- 125 Takanobu SAKAI and Takuo SUGINAKA
Applicability of Instructional Design in Special Needs Education Field
- 133 Hiroshi ASAOKA, Youhei MANASE and Fumiyuki NORO
Effects of Instructions Promoting the Movement to Another Person's Viewpoint on Spatial Perspective: Taking Skills in a Child Suspected with Asperger's Disorder
- Practical Reports
- 141 Sawako KAWAMINAMI and Fumiyuki NORO
A Case Study on Teaching Reporting Behaviors to a Child with Autism Spectrum Disorder: Focusing on Establishing Behavioral Chains
- 151 Mizuho ANDO and Keiko KUMAGAI
Applying Coaching to an Adult with ADHD: Coaching Process and the Changes in the Difficulties of Daily Living